

美郷町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況（普通会計決算）

区 分	住民基本台帳人口 (4年1月1日)	歳 出 額 A	実質収支	人 件 費 B	人件費率 B/A	(参考) 2年度の人件費率
3年度	5,004 人	8,854,369 千円	247,381 千円	1,290,551 千円	14.57%	13.21%

(2) 職員給与費の状況（普通会計決算）

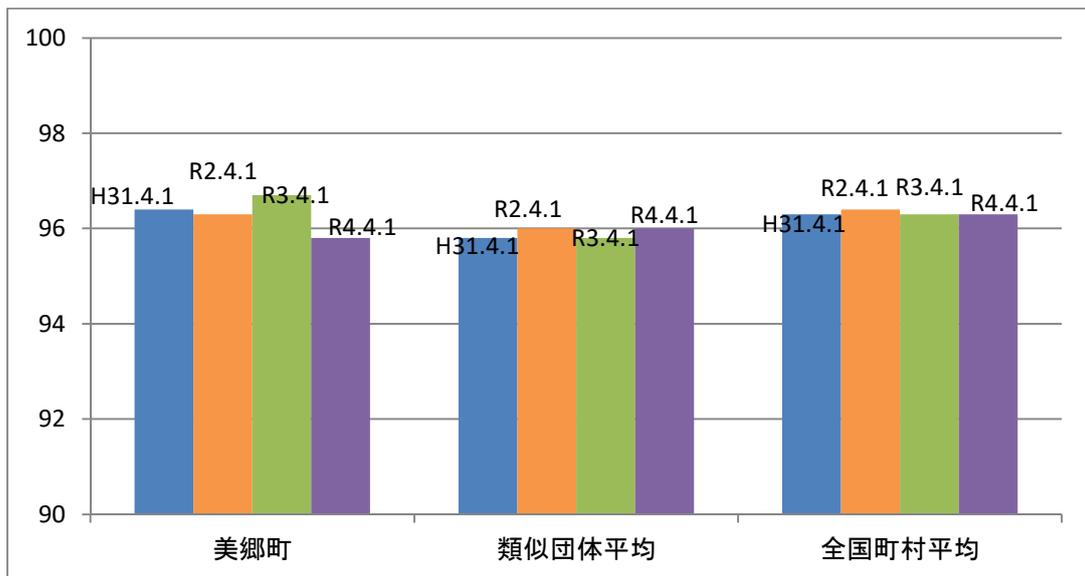
区 分	職員数 A	給 与 費				(参考)一人当た り給与費 B/A	(参考)類似団 体平均一人当 たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
3年度	118人	445,815 千円	53,021 千円	177,110 千円	675,946 千円	5,728千円	5,377千円

(注) 1 職員手当には退職手当を含まない。

2 職員数については、3年4月1日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））及び会計年度任用職員を含まない。

3 給与費については、任期付短時間勤務職員（再任用職員（短時間勤務））の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

(3) ラスパイレス指数の状況



(注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較するため、国の職員数（構成）を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職俸給表（一）適用職員の俸給月額を100として計算した指数。

2 () 書きの数値は、地域手当補正後ラスパイレス指数を指す。地域手当補正後ラスパイレス指数とは、地域手当を加味した地域における国家公務員と地方公務員の給与水準を比較するため、地域手当の支給率を用いて補正したラスパイレス指数。

(補正前のラスパイレス指数×(1+当該団体の地域手当支給率) / (1+国の指定基準に基づく地域手当支給率)により算出。)

3 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平均したものである。

※ 4年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

--

(4) 給与改定の状況

(5) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

① 給料表の見直し

[実施 未実施]

実施内容（平均引下げ率、実施（実施予定）時期、経過措置の有無等具体的な内容（未実施の場合には、その理由））

（給料表の改定実施時期）平成31年4月1日

（内容）一般行政職の給料表については、国の見直し内容を踏まえ、平均0.1%の引き下げ。

また、激変緩和のため、当面の間経過措置（現給保障）を実施。他の給料表については、国と同様の見直しを実施。

② 地域手当の見直し

地域手当はないため、記載を省略します。

③ その他の見直し内容

なし

(6) 特記事項

2 職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1) 職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況（4年4月1日現在）

① 一般行政職

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額 (国比較ベース)
美郷町	42.2歳	312,100 円	328,857 円	328,734 円
宮崎県	42.6歳	320,171 円	411,612 円	361,937 円
国	42.7歳	323,711 円	—	405,049 円
類似団体	40.7歳	294,774 円	337,489 円	324,022 円

(注) 1 「平均給料月額」とは、4年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均である。

2 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(＝時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

(2) 職員の初任給の状況（4年4月1日現在）

区 分		美郷町	宮崎県	国
一般行政職	大学卒	180,700円	182,200円	182,200円
	高校卒	150,600円	150,600円	150,600円
技能労務職	高校卒	—	—	—
	中学卒	—	—	—

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況（4年4月1日現在）

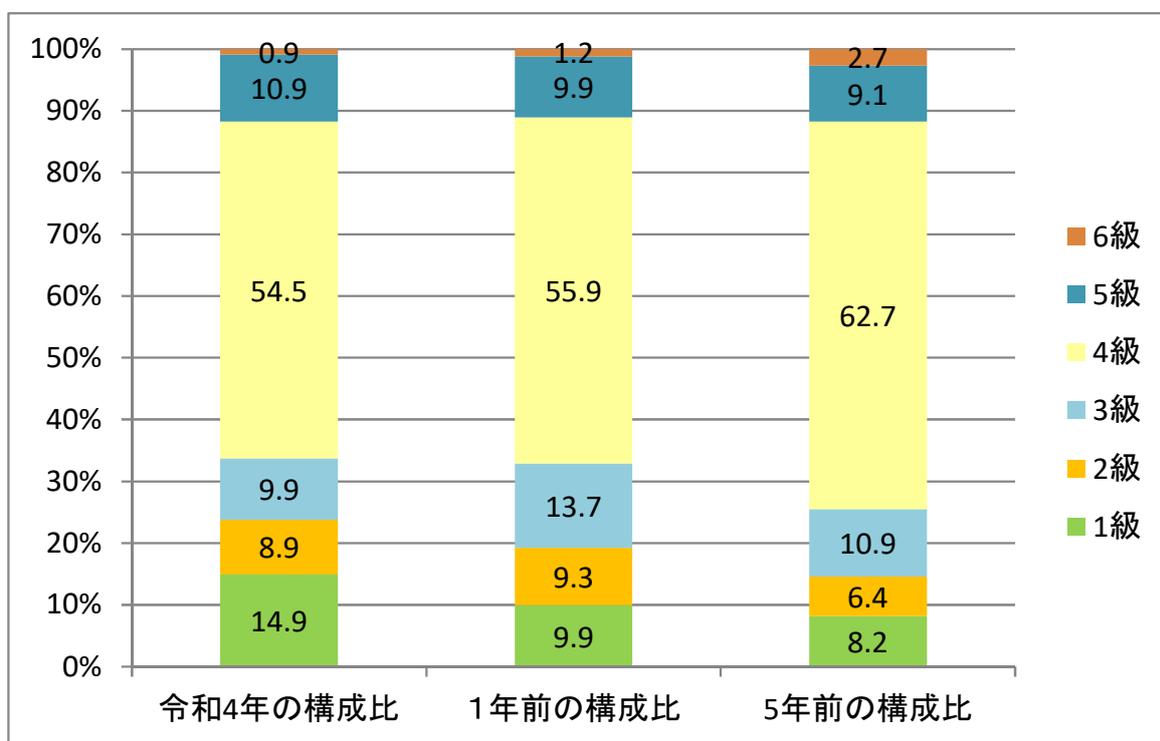
区 分		経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
一般行政職	大学卒	216,800円	324,500 円	356,900 円	377,100 円
	高校卒	—	284,200 円	333,700 円	363,200 円
技能労務職	高校卒	—	—	—	—
	中学卒	—	—	—	—

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況（4年4月1日現在）

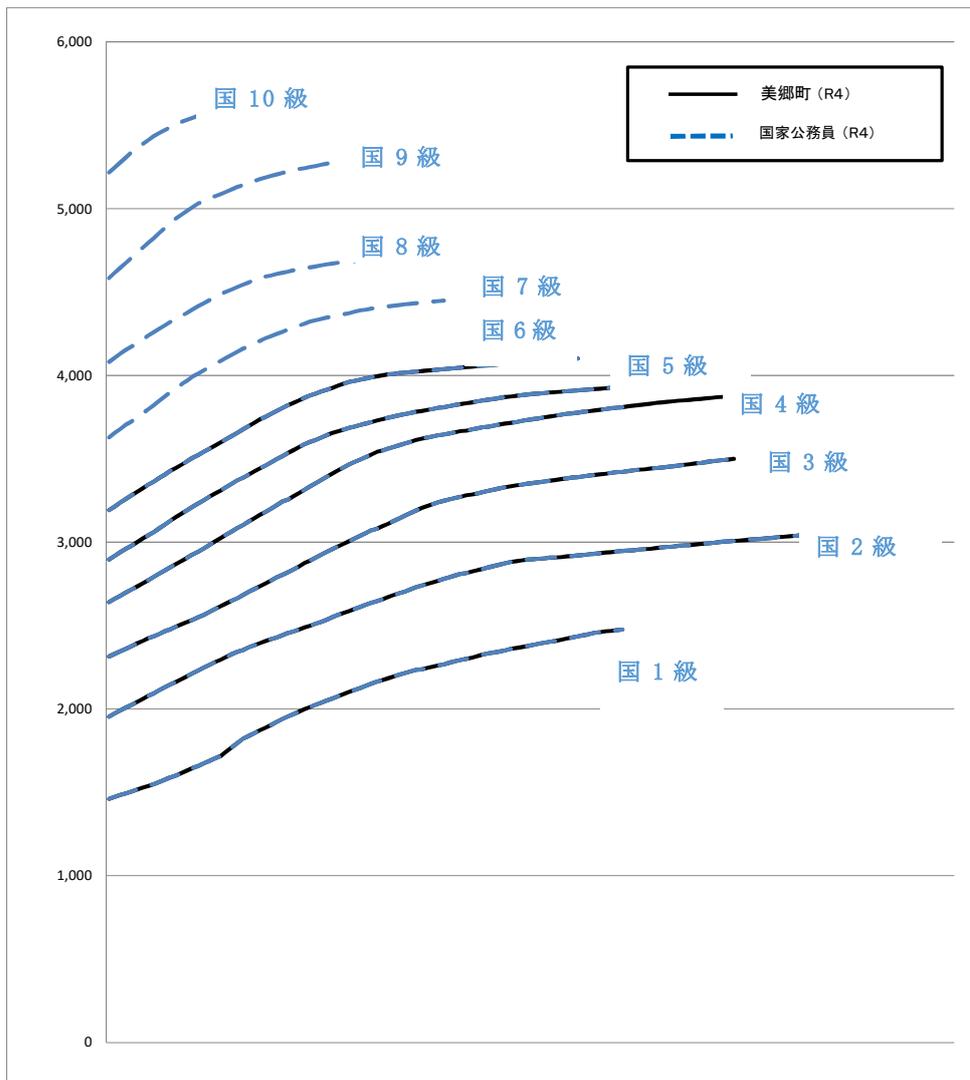
区分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の給料月額	最高号給の給料月額
1級	主事・技師	15人	15%	146,100円	247,600円
2級	主任主事・主任技師	9人	9%	195,500円	304,200円
3級	主査	10人	10%	231,500円	350,000円
4級	課長補佐・主幹	55人	54%	264,200円	387,800円
5級	課長・事務局長	11人	11%	289,700円	395,000円
6級	課長・事務局長	1人	1%	319,200円	410,200円

- (注) 1 ○○市区町村の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 2 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。



- (注) 平成18年に8級制から6級制に変更している。（旧給料表の1級及び2級並びに4級及び5級をそれぞれ統合）

(2) 国との給料表カーブ比較表（行政職（一））（4年4月1日現在）



(3) 昇給への人事評価の活用状況（美郷町）

令和4年4月2日から令和5年4月1日 までにおける運用	管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している				
活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
上位、標準、下位の区分				
上位、標準の区分				
標準、下位の区分				
標準の区分のみ（一律）				
ロ. 人事評価を活用していない	○		○	
活用予定時期	令和5年度		令和5年度	

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

美郷町	宮崎県	国
1人当たり平均支給額（3年度） 千円	1人当たり平均支給額（3年度） 1,528千円	—
（3年度支給割合） 期末手当 勤勉手当 2.55月分 1.90月分 （1.45）月分 （0.90）月分	（3年度支給割合） 期末手当 勤勉手当 2.50月分 1.85月分 （1.40）月分 （0.90）月分	（3年度支給割合） 期末手当 勤勉手当 2.55月分 1.90月分 （1.45）月分 （0.90）月分
（加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～15%	（加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%	（加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置 ・役職加算 5～20% ・管理職加算 10～25%

（注）（ ）内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況（一般行政職）（美郷町）

令和4年度中における運用	管理職員		一般職員	
イ. 人事評価を活用している				
活用している成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率	支給可能な成績率	支給実績がある成績率
上位、標準、下位の成績率				
上位、標準の成績率				
標準、下位の成績率				
標準の成績率のみ（一律）				
ロ. 人事評価を活用していない	○		○	
活用予定時期	令和5年度		令和5年度	

(2) 退職手当（4年4月1日現在）

美郷町			国		
(支給率)	自己都合	応募認定・定年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
勤続20年	19.6695月分	24.586875月分	勤続20年	19.6695月分	24.586875月分
勤続25年	28.0395月分	33.27075月分	勤続25年	28.0395月分	33.27075月分
勤続35年	39.7575月分	47.709月分	勤続35年	39.7575月分	47.709月分
最高限度	47.709月分	47.709月分	最高限度	47.709月分	47.709月分
その他の加算措置			その他の加算措置		
(退職時特別昇給)			定年前早期退職特例措置		
1人当たり平均支給額	781千円	20,731千円	(割増率2～45%)		

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、3年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当（4年4月1日現在）

美郷町には制度がありません

(4) 特殊勤務手当（4年4月1日現在）

支給実績（3年度決算）		2,778千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（3年度決算）		85,200円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（〇年度）		47.5%		
手当の種類（手当数）		7		
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 （3年度決算）	左記職員に対する支給 単価
感染症防疫作業手当	感染症患者等に接する業務や感染症菌の付着した物件等の処理作業に従事した職員	感染症患者等に接する業務、感染症菌の付着した物件等の処理作業業務	—	日額230円
家畜診療手当	獣医師	家畜診療業務	2,400千円	月額200,000円
救急業務手当	救急業務に従事した職員	救急業務		昼間1,500円／回 夜間3,000円／回
医師手当	医師	診療業務		給料月額×1.7以内
放射線取扱手当	診療放射線技師	放射線取扱業務	264千円	月額22,000円
医療業務手当	医師・放射線技師・事務職以外の病院及び診療所職員	医療業務		月額3,000円
看護手当	看護師	深夜看護業務		1回7,300円

(5) 時間外勤務手当

支給実績（3年度決算）	12,572千円
職員1人当たり平均支給年額（3年度決算）	124千円
支給実績（2年度決算）	5,727千円
職員1人当たり平均支給年額（2年度決算）	47千円

（注） 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（3年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む

(6) その他の手当（4年4月1日現在）

手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績（3年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額（3年度決算）
扶養手当	扶養親族のいる職員に支給 (1)配偶者6,500円 (2)子 10,000円 (3)父母等6,500円 ※16歳から満22歳年度末の子1人に月5,000円加算	同		15,813千円	260,400円
住居手当	家賃額12,000円を超える借家を借受けている職員に支給 (上限27,000円)	同		5,098千円	189,600円
通勤手当	通勤距離が片道2km以上で、交通機関、または交通用具を利用して通勤する職員へ支給 (1)交通機関利用運賃相当額（月額上限55,000円）	同		10,661千円	130,800円
管理職手当	管理又は監督の地位にある職員に対し、その役職に応じて月額23,000円～44,000円	異	国は役職に応じて月額46,300円～139,300円	6,048千円	365,000円
管理職勤務特別手当	管理職手当受給対象職員が臨時又は緊急の必要等により週休日等に勤務した時支給 6,000円 6時間を超える場合は5割増	異	国は金額が4,000円～12,000円	0千円	0円

5 特別職の報酬等の状況（4年4月1日現在）

区 分		給 料	月 額	等
給 料	市 区 町 村 長	687,000円 ()	(参考) 類似団体における最高/最低額 828,000円 / 500,000円	
	副 市 町 村 長	590,000円 ()	667,000円 / 478,000円	
報 酬	議 長	289,000円 ()	318,000円 / 203,000円	
	副 議 長	217,000円 ()	258,000円 / 130,000円	
	議 員	202,000円 ()	251,000円 / 109,000円	
期 末 手 当	市 区 町 村 長 副 市 町 村 長	(3年度支給割合) 3.325月分		
	議 長 副 議 長 議 員	(3年度支給割合) 3.325月分		
退 職 手 当	市 区 町 村 長	(算定方式)	(1期の手当額)	(支給時期)
	副 市 町 村 長	687千円×在職日数×0.417	1,375千円	任期毎
		590千円×在職日数×0.248	702千円	任期毎
	備 考			

- (注) 1 給料及び報酬の()内は、減額措置を行う前の金額である。
 2 退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期(4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

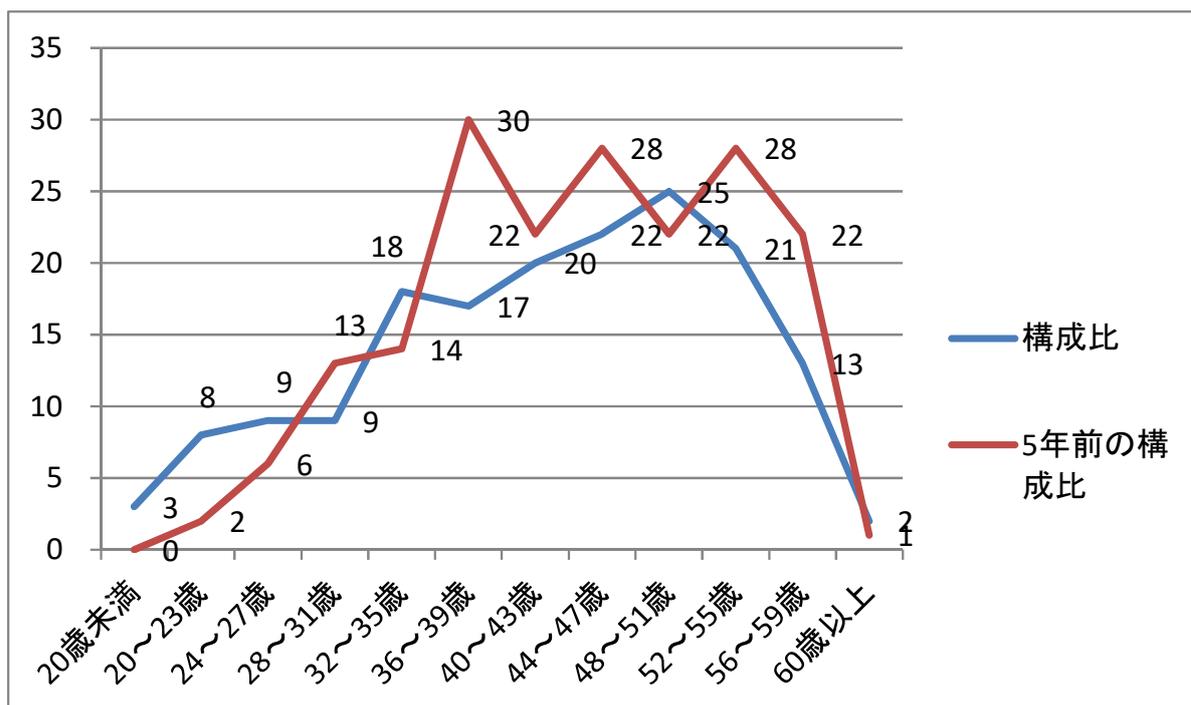
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

部門	区分		職員数		対前年増減数	主な増減理由
			令和3年	令和4年		
普通会計部門	一般会務 行政 農林 商工 土木 民生 衛生	議会	2	2	0	
		総務	43	42	△1	
		税務	7	8	1	
		農林	19	18	△1	
		商工	1	1	0	
		土木	11	10	△1	
		民生衛生	11	12	1	
	計	104	101	△3	<参考> 人口1万当たり職員数 201.83人 (類似団体の人口1万当たりの職員数 232.09人)	
	教育部門	18	17	△1		
	消防部門	0	0	0		
小計	122	118	△4	<参考> 人口1万人当たり職員数 235.81人 (類似団体の人口1万当たりの職員数 232.09人)		
公営企業計等部門	病院	38	40	2		
	診療所	7	7	0		
	国保	1	1	0		
	介護	1	1	0		
小計	47	49	2			
合計		169	167	△2	<参考> 人口1万当たり職員数 333.73人	
		[191]	[]	[]		

(注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。
2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況 (4年4月1日現在)



区 分	20歳 未 満	20歳 } 23歳	24歳 } 27歳	28歳 } 31歳	32歳 } 35歳	36歳 } 39歳	40歳 } 43歳	44歳 } 47歳	48歳 } 51歳	52歳 } 55歳	56歳 } 59歳	60歳 以上	計
職員数	3人	8人	9人	9人	18人	17人	20人	22人	25人	21人	13人	2人	167人

(3) 職員数の推移

(単位：人・%)

部門別 \ 年 度	29年	30年	元年	2年	3年	4年	過去5年間の増減数(率)
一般行政	112	112	110	104	104	101	△11(△9.82%)
教育	16	20	18	18	17	17	△1(△6.25%)
消防	0	0	0	0	0	0	(%)
普通会計計	129	132	128	122	121	118	△11(△8.53%)
公営企業等会計計	53	52	56	50	47	49	△4(△7.55%)
総合計	182	184	184	172	168	167	△15(△8.24%)

(注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。

2 合併した団体にあつては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。

7 公営企業職員の状況

(1) 病院事業

① 職員給与費の状況

ア 決算

区 分	総費用 A	純損益又は 実質収支	職員給与費 B	総費用に占める 職員給与費比率 B/A	(参考) 2年度の総費用に占 める職員給与費比率
3年度	674,425千円	△28,412千円	427,097千円	63.33%	63.16%

(注) 資本勘定支弁職員に係る職員給与費〇千円を含まない。

区 分	職員数 A	給 与 費				一人当たり 給与費 B/A	(参考)美郷町平均 一人当たり給与費
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B		
3年度	41人	183,464 千円	87,206 千円	52,202 千円	322,872 千円	7,875 千円	5,728 千円

(注) 1 職員手当には退職給与金を含まない。

2 職員数については、4年3月31日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))を含み、会計年度任用職員を含まない。

3 給与費については、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

イ 特記事項

② 職員の平均年齢、基本給及び平均月収額の状況（4年4月1日現在）

区分	平均年齢	基本給	平均月収額
美郷町（医師）	37.1歳	423,625円	1,115,153円
美郷町（看護師）	43.2歳		
団体平均	42.2歳	312,100円	328,734円

（注）1 平均月収額には、期末・勤勉手当等を含む。

2 平均年齢の団体平均は、会計年度任用職員を含んで算出している。

③ 職員の手当の状況

ア 期末手当・勤勉手当

美郷町	美郷町（一般行政職・団体平均等）
1人当たり平均支給額（3年度） 千円	1人当たり平均支給額（3年度） 千円
（3年度支給割合） 期末手当 2.55月分 勤勉手当 1.90月分 （1.45）月分 （0.90）月分	（3年度支給割合） 期末手当 2.55月分 勤勉手当 1.90月分 （1.45）月分 （0.90）月分
（加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置	（加算措置の状況） 職制上の段階、職務の級等による加算措置

（注）（ ）内は、再任用職員に係る支給割合である。

イ 退職手当（4年4月1日現在）

美郷町	美郷町（一般行政職・団体平均等）
（支給率） 自己都合 応募認定・定年 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度 47.709月分 47.709月分 その他の加算措置 （退職時特別昇給）	（支給率） 自己都合 応募認定・定年 勤続20年 19.6695月分 24.586875月分 勤続25年 28.0395月分 33.27075月分 勤続35年 39.7575月分 47.709月分 最高限度 47.709月分 47.709月分 その他の加算措置 （退職時特別昇給）
	1人当たり平均支給額 781千円 20,731千円

（注）退職手当の1人当たり平均支給額は、3年度に退職した職員に支給された平均額である。

ウ 地域手当

美郷町には制度がありません。

エ 特殊勤務手当（4年4月1日現在）

支給実績（3年度決算）		34,245千円		
支給職員1人当たり平均支給年額（3年度決算）		856,125円		
職員全体に占める手当支給職員の割合（3年度）		%		
手当の種類（手当数）				
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	支給実績 （3年度決算）	左記職員に対する支給 単価
救急業務手当	救急業務に従事した職員	救急業務	千円	昼間1,500円／回 夜間3,000円／回
医師手当	医師	診療業務	千円	給料月額×1.7以内
放射線取扱手当	診療放射線技師	放射線取扱業務		月額22,000円
医療業務手当	医師・診療放射線技師 ・臨床検査技師・事務職以外の病院及び診療所職員	医療業務		月額3,000円
看護手当	看護師	深夜看護業務		日額7,300円～
臨床検査手当	臨床検査技師	臨床検査業務		月額8,000円

オ 時間外勤務手当

支給実績（3年度決算）	10,321千円
職員1人当たり平均支給年額（3年度決算）	258千円
支給実績（2年度決算）	3,173千円
職員1人当たり平均支給年額（3年度決算）	75千円

- (注) 1 時間外勤務手当には、休日勤務手当を含む。
 2 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績（3年度決算）」と同じ年度の4月1日現在の総職員数（管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。）であり、短時間勤務職員を含む。

カ その他の手当（4年4月1日現在）

手当名	内容及び支給単価	一般行政職の制度との異動	一般行政職の制度と異なる内容	支給実績 （3年度決算）	支給職員1人当たり平均支給年額 （3年度決算）
扶養手当	一般行政職と同じ			7,439千円	185,975円
住居手当	〃			2,040千円	51,000円
通勤手当	〃			7,040千円	176,000円
管理職手当	〃			1,836千円	440,000円
管理職特別勤務手当	〃			0	円
夜間看護手当	〃			6,666千円	256,000円
宿日直手当	〃			9,920千円	1,984,000円